



学校だより

山辺里小学校

学校HP <http://saber-e.murakami.ed.jp>

令和3年7月21日 第4号

将来に「夢と希望」をもてるように

校長 小川 誠

第一生命が、全国の小・中・高校生 計 3,000 人を対象に、第 32 回「大人になったらなりたいもの」のアンケート調査を行いました。

その調査によると、小学生がなりたい職業の上位は、男子では「会社員」「ユーチューバー・動画投稿者」「サッカー選手」「ゲーム制作」「野球選手」の順でした。女子では、「パティシエ」「教師・教員」「幼稚園の先生・保育士」「会社員」「漫画家」の順でした。

男子の1位「会社員」は、コロナ禍によるリモートワークの導入などで、自宅で仕事を頑張っているお父さん・お母さんの姿を目の当たりにして、「会社員」という職業を身近に感じたのかもしれません。2位の「ユーチューバー」は、総務省の調査で 12 歳以下の子どもをもつ親の 71.7 %が「子どもがネット動画を視聴している」と回答していることから、小学生には広く浸透していることが背景にありそうです。

女子の1位「パティシエ」は、職業名は違っても昔も今も不動の人気を誇っています。2位の「教師・教員」、3位の「幼稚園の先生・保育士」は、私たちにとっては、とてもうれしく心強い限りです。

子どもたちが、将来に夢をもつことはとても素晴らしいことです。もしかしたら、なりたいものは、大きくなるにつれて変わっていくのかもしれませんが、しかし、なりたい職業が変わったとしても、子どもたちには夢をもち続けてほしいと思っています。

そのために、学校や家庭で大切にすることは、次の点なのではないかと思っています。

- ① 子どもの頑張りをほめる。決して子どもが「自分には無理だ」と否定的な考えにならないよう応援する。
- ② 夢を実現した人の話を聞かせたり、夢に向かって頑張っている人を見せたりする。

この調査では、「最も幸せを感じる時」についての質問があります。小学生では、男子の1位は「ゲームをしているとき」、女子の2位は「友人といるとき」、男子・女子とも3位は「おいしいものを食べているとき」でした。そのような中、男子の2位、女子の1位は「家族といるとき」でした。いかに家族が、子どもたちの心の支えになっているのかが分かります。しかも、この傾向は中学生、高校生でも変わりません。

明日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みです。家族で一緒にゆっくりと過ごす中で、ぜひ、子どもたちの将来の夢についても、ご家庭で話をしていただきたいと思います。



1学期間、地域の皆様、保護者の皆様からは、様々な面でご協力をいただきました。子どもたちに、大きな事故やけががなく元気に過ごすことができたのも、地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力のお陰です。本当にありがとうございました。